

水通信

第160号
平成30年
9月27日
発行



「水通信」は、水資源機構全体や中部管内における取り組みに関する情報を、中部管内の関係者（関係県、関係市町村、関係土地改良区、およびその他関係機関）の皆様方に、直接配信させていただいております。

※目次の事業所名等をクリックすると、その事業所等の記事に移動します。

目次

☆ [【巻頭言】](#)

- 徳山ダム管理所長 竹内英二

☆ [【中部管内水源情報】](#)

☆ [【新着情報】](#)

[中部支社](#)

- 中部ブロック技術研究発表会を開催しました

[豊川用水](#)

- 立坑へのシールドマシン搬入が完了しました

[木曽川水系連絡導水路](#)

- 地震防災訓練を実施しました

[愛知用水](#)

- 地震防災訓練を実施しました
- 「愛知用水と水源の森」が開催されます
- 「愛知用水水のふるさと探訪ツアー」開催のご案内

[木曽川用水](#)

- 夏期インターンシップで機構業務を体験
- 環境学習会を開催しました
- 地震防災訓練を実施しました

[岩屋ダム](#)

- 地震防災訓練を実施しました
- 岩屋ダム周辺のイベント情報（下呂馬瀬「秋のふるさとまつり」）

[阿木川ダム](#)

- 阿木川サマーフェスティバルを開催しました
- 地震防災訓練を実施しました
- 台風21号の降雨に伴う防災操作を実施しました

[徳山ダム](#)

- 「キッズワークエキスポ in 大垣」に出展しました
- 台風21号がもたらした大雨による防災操作について

[長良川河口堰](#)

- 来年、「第23回デ・レーケ記念交流レガッタ」でお会いしましょう

[味噌川ダム](#)

- 就業体験生（インターンシップ）の受け入れを行いました

[三重用水](#)

- 「第8回いなべ市Eポート交流大会」が開催されました

☆ [【イベントカレンダー】](#)

○ 平成30年10月

☆【編集後記】

○ 担当課 中部支社事業部 ダム事業課

巻頭言

【徳山ダム管理所長 竹内英二】

台風21号及び北海道胆振東部地震で被害にあわれた皆様におかれましては、心よりお見舞い申し上げます。

4月より岩屋ダムより徳山ダムの所長として赴任いたしました竹内でございます。

徳山ダムは、平成20年から管理を開始し今年で管理開始10年を迎えました。この間、皆様のご協力を得て、揖斐の防人・濃尾の水瓶としての役割を十分果たしてきました。

さて、今年の災害発生状況を見ますと、異常気象と言われるような状況が、完全に常態化しつつあり、さらに気象庁からは、地球温暖化に伴う気温の上昇に伴い、極端な大雨は今後も増大する傾向にあると発表されています。よって、災害に対するリスクはますます増大することを前提として、徳山ダムの機能を十分活かし、地域の持続的な発展に役立てるよう職員一丸となって、日々の管理を堅実に行って行く所存であります。どうぞよろしくお願い致します。

中部管内水源情報

【中部管内水源情報】

中部管内の各ダムにおける9月27日現在の降雨及び利水貯水率については、下表のとおりとなっています。

木曽川水系の4ダム（牧尾・岩屋・阿木川・味噌川ダム）の9月降雨量は平年を上回る状況（平年比144%～186%）となっており、4ダム合計の貯水率も95%（平年比115%）と、平年を上回るほぼ満水の貯水状況で推移しています。

豊川水系の宇連ダム及び大島ダムの9月降雨量は、平年を上回る状況（平年比148%）となっており、豊川用水全体（宇連・大島ダム、各調整池）の貯水率は97%（平年比130%）と平年を上回るほぼ満水の貯水状況で推移しています。

中部管内各ダムにおける9月の降雨（平年比）及び利水貯水率（9月27日現在） 単位：（%）

	牧尾ダム	阿木川ダム	味噌川ダム	岩屋ダム	宇連ダム	大島ダム	中里ダム	徳山ダム
降雨の平年比	159	176	186	144	148	148	110	117
利水貯水率	86.2	100	100	100	99.1	100	80.3	100

- ・ 中部支社管内の各ダム貯水状況等は、中部支社HP内の「水源情報」でご覧いただけます。
中部支社HP <http://www.water.go.jp/chubu/chubu/index.html>

「水源情報コーナー」

◆リアルタイム情報 <http://www.water.go.jp/mizu/chubu/realtime/index.html>

◆中部管内の水源状況（平日更新） <http://www.water.go.jp/mizu/chubu/report/>

◆ダム貯水状況グラフ、節水情報など
<http://www.water.go.jp/chubu/chubu/sessuijyouhou29-1.html>

○ 中部ブロック技術研究発表会を開催しました

9月13日（木）に中部ブロック技術研究発表会が支社会議室で開催され、20題の論文発表が行われました。

審査の結果、優秀論文として「長大水路トンネル覆工背面空洞における裏込め注入の施工について」他5論文と特別表彰3論文が選定され、優秀論文6題は中部ブロック代表として12月11日（火）、12日（水）に実施される本選に推薦されました。

審査は、管内の大学等から4名の審査員をお招きし、論文表彰審査に携わっていただくとともに、部門毎の発表を総括したコメントをいただきました。また、外部からも利水者や行政機関から13機関及び技術・協力協定を締結している三重大学の学生1名を含む26名の参加がありました。

また、近年の多発する風水害による被災を鑑み、「平成29年7月九州北部豪雨‘何が起きどう対応したのか’」と題して筑後川局企画調整課長が講演を行いました。

（優秀賞6題）

- ◆長大水路トンネル覆工背面空洞における裏込め注入の施工について～通水を確保した施工～
 - ・木曽川用水総合管理所 泉 昂佑
- ◆新技術を活用した花崗岩質層における連続地中壁の造成
 - ・豊川用水総合事業部 森原 直紀
- ◆監査廊内輸送設備(モノレール)の改造工事について
 - ・味噌川ダム管理所 阿曾 浩
- ◆電磁ブレーキ付電動機固着時の復旧手順と作業訓練
 - ・長良川河口堰管理所 徳田 克也
- ◆阿木川ダムにおける利水先行利用の効果
 - ・阿木川ダム管理所 草苺 智弘
- ◆弥富送水システムのリスクマネジメントについて ～ fail safe を目指した対策～
 - ・木曽川用水総合管理所 重中 亜由美

（特別賞3題）

- ◆山岳長大トンネルの設計について
 - ・豊川用水総合事業部 坂森 研二
- ◆ヤギの放牧を活用した調整池堤体における維持管理について
 - －岐阜大学との共同研究－
 - ・木曽川用水総合管理所 磯田 善之
- ◆徳山ダムの水運用
 - ・徳山ダム管理所 佐原 大理



豊川用水総合事業部

○ 立坑へのシールドマシン搬入が完了しました

豊川用水では、現在大規模地震対策として幹線水路の複線化を進める工事を行っており、西部幹線においては合計で6件の工事が稼働しています。

そのうちの1つである豊岡工区工事では、シールドマシンを用いて延長約2.6kmのトンネルを掘り進めていく予定です。

9月5日には、掘削が完了した発進立坑（深さ約20m）にシールドマシンが搬入され、現場でマシン組み立てからシールドマシン発進位置への据付等、一連の作業が行われました。

豊岡工区工事も、10月からはいよいよシールドマシンの掘進段階に突入すると考えると、これまでの時間はあっという間に過ぎていったように感じます。シールドマシンはこれから長い旅へと旅立ちますが、何事もなく無事に掘進して欲しいという思いでいっぱいです。

豊岡工区のみならず、その他の現場でも工事が本格化してきていますが、安全に配慮しながら工事を進めて参りたいと思います。



【写真左】 シールドマシン本体を立坑内に設置した時の様子

【写真下左】 発進立坑へのカッターヘッド搬入時の様子

【写真下右】 シールドマシン組み立ての様子



木曾川水系連絡導水路建設所

○ 地震防災訓練を実施しました

9月3日（月）に地震防災訓練を実施しました。

中部支社と連携した一斉訓練の他、個別訓練として、身を守るための「シェイクアウト訓練」、携帯電話による「災害用伝言板の利用訓練」、商用電力の停止に対応する「発動発電機の操作訓練」、「避難場所の確認」等“いざ”の場合に備え、緊張感を持って実施しました。



避難場所の確認



庁舎前の点検

愛知用水総合管理所

○ 地震防災訓練を実施しました

9月3日、「平成30年度地震防災訓練」を実施しました。

気象庁から、東海地震に関する予知情報が発表されなくなったことを受け、これまでの予知型ではなく、発災型の対応の訓練として実施し、初動態勢の確立から一次点検までの情報の収集、伝達を主体とした確認を行いました。

当管理所では、用水の安定供給のため、日々の適切な管理業務の遂行と、危機時においても的確に対応することができるように、引き続き取り組んでまいります。



○ 「愛知用水と水源の森」が開催されます

10月13日（土）、大府市にある「JAあぐりタウンげんきの郷」ふれあい広場において、愛知用水土地改良区主催（後援：愛知県、協賛：株式会社げんきの郷、協力：王滝村、木曾町、愛知用水利水者連絡協議会、水資源機構愛知用水総合管理所）の上下流交流イベントが開催されます。

イベントでは、水源地の特産品試食やパネル展など盛りだくさんの催しが予定されています。当管理所は、牧尾ダムの流木配布等行います。ご来場をお待ちしております。

（昨年の様子はこちら）

[https://www.water.go.jp/chubu/aityosui/e\(tayori\)/20171011\(aichiyousuitsuigenomori\)/01.html](https://www.water.go.jp/chubu/aityosui/e(tayori)/20171011(aichiyousuitsuigenomori)/01.html)

○ 「愛知用水水のふるさと探訪ツアー」開催のご案内

10月19日（金）から20日（土）の2日間、（公財）愛知・豊川用水振興協会、（公財）おんたけ休暇村が主催する「愛知用水 水のふるさと探訪ツアー」が行われます。

イベントでは、牧尾ダムの見学のほか、赤沢自然休養林及び鳥居峠から奈良井宿を散策します。絶好の秋の行楽シーズンです。水の恩恵・水源地への感謝の気持ちを込めて、木曾の自然を満喫してみませんか。

平成26年9月に発生した御嶽山の噴火により、木曾地方の観光に大きな影響がでています。ご都合がよろしければご参加ください。

申込み締切日：平成30年10月12日（金）

定員：30名（先着順で、定員になり次第締め切りとなります）

（詳細はこちら）

[http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/b\(jyohou-main\)/03\(oshirase\)/00\(top\)/20180731\(mizunotanboutua-\).pdf](http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/b(jyohou-main)/03(oshirase)/00(top)/20180731(mizunotanboutua-).pdf)

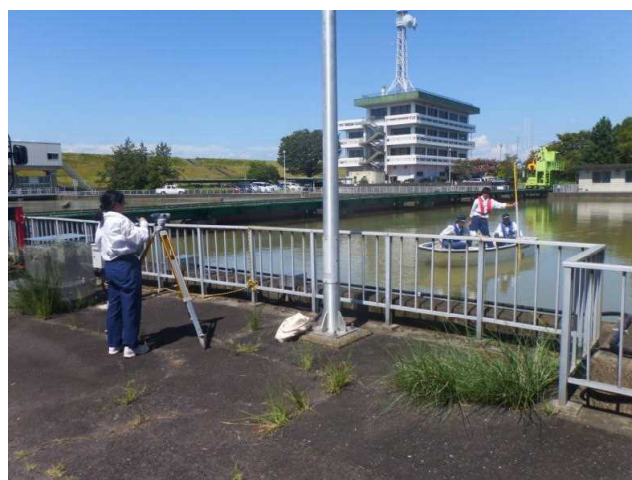
木曽川用水総合管理所

○ 夏期インターンシップで機構業務を体験

8月20日（月）～8月31日（金）の2週間、三重大学生物資源学部共生環境学科在籍の2名をインターンシップ実習生として受け入れました。

実習では、木曽川総合用水事業の概要説明後、操作室からの遠方操作、水路施設の巡視、水路の老朽化した目地の補修、農業用水の利用実態調査（水田の減水深調査）、木曽川大堰静水池における堆積土砂の測量など広範囲にわたり業務を体験してもらいました。

また、木曽川用水施設の取水口から幹線水路・ポンプ場及び水管橋など施設の全体を見学することにより、河川から取水した水がどのように導水・配水され利用されていくか学習でき、機構業務の理解を深めてもらうことができたと考えています。



○ 環境学習会を開催しました

8月28日（水）に「農業水域における生態系への考え方」と題して、木曽川用水総合管理所に岐阜大学応用生物科学部の平松教授を講師として招き、農業用排水路における生物調査を通じての「環境学習会」を開催しました。

学習会では、長期にわたり「大江排水路（一宮市）」を調査フィールドとしてきた分析から、旧排水路からコンクリート排水路に改修された後の生態系の変化について、水路のコンクリート化が良いわけではないが、生態系配慮工法である「魚溜工」や「魚巣ブロック」は有効であり、その工法を用いれば水路改修後も年月とともに、魚数・魚種が徐々に回復していくことが分かった、という報告がありました。

今回の環境学習会は木曽川用水の職員だけでなく、岩屋ダム、味噌川ダム、長良川河口堰、愛知用水、三重用水からもWEB等により合計63名が聴講し、この学習会を通じて、職員の環境に対する意識と知識の向上が図られました。



○ 地震防災訓練を実施しました

9月3日（月）大規模地震が発生したことを想定し、中部支社、総合管理所、美濃加茂管理所、弥富管理所、長良導水管理所が連携し地震防災訓練を実施しました。

この訓練では発災後、迅速に対応できるよう、初動体制の確立、情報の収集、情報の伝達及び応急復旧対策等を実施しました。速やかに職員等の安否確認、防災本部の設置、体制の確立、施設巡視に向かった職員からの情報収集、収集した情報の整理、情報の伝達・指示、支援要請の一連の流れについて、実働と机上により訓練を実施しました。

最近では、熊本地震、大阪府北部地震、北海道胆振東部地震など、大きな被害をもたらす地震が発生していることから、平常時から大規模地震等に備えた訓練を実施し、この訓練で洗い出された課題を改善し、緊急時に備えてまいります。



岩屋ダム管理所

○ 地震防災訓練を実施しました

岩屋ダムでは、9月3日（木）に、平成30年度地震防災訓練を実施しました。

震度6弱の地震発生を想定して、防災本部の設置、ダム本体や周辺施設、庁舎並びに停電時の電源喪失の際に使用する予備発電設備の操作確認点検の他、被害発生に伴う通行止め措置など総合的かつ実践的な訓練を行いました。

今後も、いつ発生するか予測できないあらゆる災害に対応できるよう、職員一同、防災時の対応能力と意識の向上に努めてまいります。



○ 岩屋ダム周辺のイベント情報（下呂馬瀬「秋のふるさとまつり」）

岩屋ダム上流に位置する下呂市馬瀬の「清流ふれあい会館」において、地産地消イベントが開催されます。

このイベントは、馬瀬の特産品、屋台や農産物品の品評・即売会の他、大縄跳びやウォーキング大会など、内容も盛りだくさんです。イベントの帰りには、地元グルメを楽しんでもよし、温泉に浸かるもよし。この機会に紅葉に染まる馬瀬を訪ねてみてはいかがでしょうか？

■日程：平成30年11月4日（日）

■内容：馬瀬地区秋一番のイベント。農産物の品評即売会、大縄跳び大会、特産品の屋台出店など

■場所：清流ふれあい会館（岐阜県下呂市馬瀬中切1218）

阿木川ダム管理所

○ 阿木川サマーフェスティバルを開催しました

8月25日（土）、関係自治体、住民のみなさまとともに、阿木川ダム水源地域ビジョンの一環として、「阿木川サマーフェスティバル」を開催しました。

当日は、降雨となる時間帯もありましたが、約400名の方にご来場いただきました。

阿木川ダム管理所では、湖面巡視体験、ダム堤体内見学、ペーパークラフト作りを通じて、ダムの仕事や役割についてPRを図りました。この他、地元関係者とともに太鼓演奏、さかな放流体験やもち投げ等を実施して、多くの方にイベントを楽しんでいただきました。

更に当日、イベントの各種取組みについては、報道機関による新聞掲載の他、地域のケーブルテレビで繰り返し放送される等、大きなPR効果が得られました。



○ 地震防災訓練を実施しました

阿木川ダム管理所では、9月3日（月）に、地震防災訓練を実施しました。

午前中は、中部管内の全事務所による一斉訓練として、各施設の点検や備蓄資材の確認、各種情報伝達訓練を行い、午後は、阿木川ダム管理所の所内訓練として、予備発電設備の起動訓練等を取り組みました。

当管理所では、職員全員がすべての点検項目に対応できるよう普段から訓練及び準備しており、当日は、抜き打ちで配置が決められ、その成果を確かめるよう取り組みました。また、訓練終了後には反省会を行い、課題等を意見交換しながら今後の改善点を確認しました。



○ 台風21号の降雨に伴う防災操作を実施しました

阿木川ダム流域では、台風21号の影響により、9月4日1時頃から雨が降り始め、翌5日3時までの総雨量は約143ミリ（ダム流域平均雨量）を記録しました。この降雨により、4日18時に、ダム流入量は洪水量（毎秒120立方メートル）に達した後に一旦低減したものの、再び増加し、同日23時54分にダム流入量は最大となりました。ダム流入量が最大となった時点では、ダム流入量の約44%を貯留しました。

阿木川ダム防災操作（洪水調節）によりナゴヤドーム約0.4杯分（約45万立方メートル）の水をダムに貯留したことから、阿木川ダムがない場合と比べ、ダム下流の河川水位は、大門地点で約0.35メートルを低減し、避難判断水位（2.60メートル）を超過することを防げたものと推定しています。

阿木川ダムでは、引き続き適確な防災操作により、下流被害の低減に努めてまいります。

（詳細はこちら） <http://www.water.go.jp/chubu/agigawa/ibent/ibent.html>

徳山ダム管理所

○「キッズワークエキスポ in 大垣」に出展しました

9月1日（土）、2日（日）にかけて大垣市政100周年記念事業として大垣城ホールにて「キッズワークエキスポ in 大垣」が開催されました。

会場内の国土交通省木曾川上流河川事務所、中部電力株式会社、水資源機構徳山ダム管理所で合同出展したブースでは「川とダムのしごと」として、水質調査、水力発電の仕組み、照明車操作や土嚢づくりなど、大人の仕事を体験してもらいました。

今年4月に入社した職員が徳山ダムでの仕事を興味を抱いてもらうように説明しました。なかには、両日とも私たちの仕事体験に参加いただいた小学生もいて、将来が大いに期待されます。



○ 台風21号がもたらした大雨による防災操作について

台風21号がもたらした大雨は、徳山ダム地点において9月4日（火）未明から降り始め、降雨が収まった9月5日（水）朝までの間に約198ミリの降雨がありました。

9月4日午後6時頃、徳山ダムへの最大の流入量が毎秒1,049立方メートルを記録しました。（※管理開始後2番目に多い量です）また、ダム地点で最大風速36メートルの強風を観測しました。

※平成20年の管理開始後、最大の流入量、毎秒1,216立方メートルを記録したのは平成26年8月の台風11号です。

徳山ダムでは、貯水池に流入する水量が毎秒200立方メートルを超えた9月4日（火）午後3時20分から水量が毎秒200立方メートルを下回った9月5日（水）午後5時までの間、全量をダムに貯留し、揖斐川下流の洪水を低減しました。

防災操作の記録は、徳山ダム管理所ホームページに掲載しています。

<https://www.water.go.jp/chubu/tokuyama/index.html>



風雨が最も強くなった徳山ダムの状況
(9月4日15時頃)



洪水調節で貯めた水を洪水吐きから排水
(9月5日12時頃)

長良川河口堰管理所

○ 来年、「第23回デ・レーケ記念交流レガッタ」でお会いしましょう

9月9日(日)長良川国際レガッタコース（海津市海津町金廻地先/国営木曾三川公園長良川サービスセンター内）において開催が予定されていた「第23回デ・レーケ記念交流レガッタ」は、秋雨前線の降雨による洪水のためコース設営などが行えず残念ながら中止となりました。

長良川河口堰管理所では、洪水を安全に流下させるために本年11回目となるゲート全開操作を行いました。過去の年間平均全開操作が約6回であることを考えると、今年はとて多くなっています。引き続き台風などによる洪水等に適切に対応してまいります。

周辺市町はもとより遠方からも毎年参加されているクルーの皆様、来年お会いしましょう。そして次回は今年の方も含め大会を大いに盛り上げましょう。参加を心からお待ちしています。

味噌川ダム管理所

○ 就業体験生（インターンシップ）の受入を行いました

8月20日から31日までの2週間味噌川ダムでは就業体験生の受け入れを行いました。

就業体験を通じて、大学で勉強したことが活かされたと同時に水資源機構の仕事に対する理解や関心を深めていただいたようです。

水資源機構では、ダム・水路現場での就業体験を通じて、学校では経験できない専門分野や技術に触れていただき、学習意欲の向上や、進路・就職の視野を広げていただくことを目的として就業体験生の受け入れをおこなっています。

■平成30年度水資源機構就業体験生（インターンシップ）の募集についてはこちら

<http://www.water.go.jp/honsya/honsya/saiyou/internship/index.html>

※秋冬期も受け入れを行っています。



三重用水管理所

○「第8回いなべ市Eボート交流大会」が開催されました

8月25日（土）いなべ公園内にある員弁大池にて「第8回いなべ市Eボート交流大会」が開催され三重用水管理所も大会の運営に協力しました。

当初この大会は、中里ダムでの開催が予定されていましたが、ダムの貯水位低下のため開催が困難となり、昨年に引き続き員弁大池での開催となりました。大会には、一般の部に39チーム、小学生の部に10チームが参加し、白熱のレースが展開され大変な盛り上がりを見せました。

また、バザー広場では”いなべの里のそば”や手作りパン、ジャンボフランクフルトなどお手ごろ価格で販売され、午後のレースを控えた選手たちのお腹を満たしていました。



イベントカレンダー

中部管内関連のイベントカレンダー

【平成30年10月】

日	曜	機構イベント	地域のイベント
7	日		・おんたけ王滝村スピリチュアルウォーク
13	土		・愛知用水と水源の森（愛知用水土地改良区）
19	金		・愛知用水水のふるさと探訪ツアー（愛知・豊川用水振興協会、おんたけ休暇村）10/19～10/20
20	土		・第64回ええじゃないか豊橋まつり（パネル展示）10/20～10/21
25	木		・薩摩義士秋季顕彰式
28	日		・おんたけ湖ハーフマラソン（王滝村） ・前山区民あるこまいか大会（常滑市）
30	火	「水通信」配信予定	

編集後記

【中部支社担当課：中部支社事業部ダム事業課】

8月30日から9月5日の間は“防災週間”でした。水資源機構中部管内の全事務所では、9月3日に大規模地震が発生したと想定した防災訓練を実施しました。

その3日後、“防災週間”が終わったばかりの6日未明“北海道胆振東部地震”により、北海道では甚大な被害が発生しました。被災された方々におかれましては、心よりお見舞い申し上げます。

また、今年は大阪北部地震、7月豪雨、台風21号などでも日本各地で被害が発生しています。

大規模地震、豪雨、高潮、津波など、自然の脅威に対し、私ども水資源機構でも様々な対応が求められています。天災による被害を軽減するため、施設の適切な維持管理に努めるとともに、更なる高度化を目指して参ります。



今月の水通信はいかがでしたでしょうか。

「水通信」に対して、ご要望、ご意見等がございましたら、下記アドレスまでご連絡ください。

mailto:chubu_water@water.go.jp

*** 『第161号は、10月下旬に発行する予定です。』 ***

☆中部管内事業所のホームページアドレスは、以下のとおりです

中部支社：	http://www.water.go.jp/chubu/chubu/
豊川用水総合事業部：	http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/
木曾川水系連絡導水路建設所：	http://www.water.go.jp/chubu/kisodo/
愛知用水総合管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/
木曾川用水総合管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/kisogawa/
岩屋ダム管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/iwaya/
阿木川ダム管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/agigawa/
徳山ダム管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/tokuyama/
長良川河口堰管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/nagara/
味噌川ダム管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/misogawa/
三重用水管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/mieyosui/

発行者：水資源機構中部支社